TOSHIBA

GENIO e e400
クイックスタートガイド

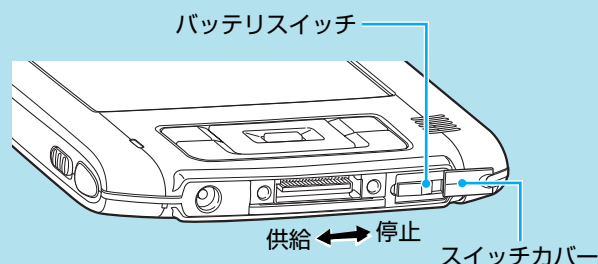
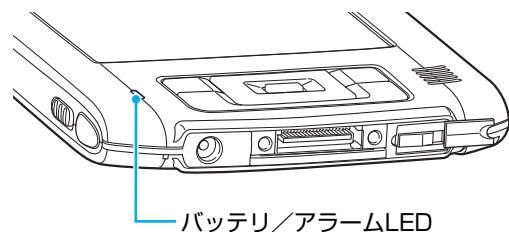
GENIO e のWebサイト

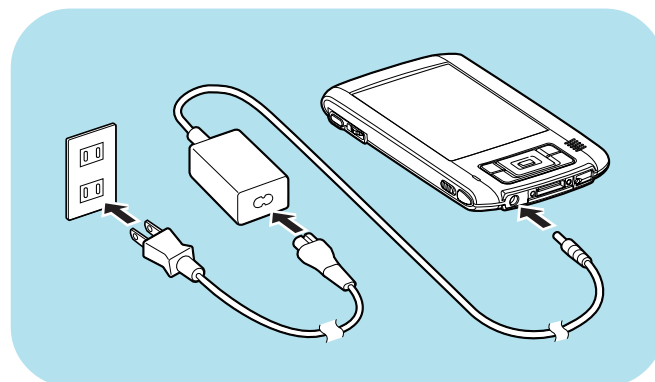
URL http://genio-e.com/

商品情報や技術サポート情報などを提供しています。

バッテリを充電する

1 バッテリスイッチを「供給」にする

バッテリスイッチは、スタイラスのペン先などでスイッチカバーを開けたところにあります。
工場出荷時はバッテリスイッチが「停止」になっています。お買い上げ後、初めてお使いになるときは、スタイラスのペン先などで「供給」側に移動してください。通常は「供給」にしておきます。

バッテリスイッチを「停止」にすると、本体が初期化され、お客様が登録したデータなどが消え、工場出荷時状態に戻ります。

2 付属のACアダプタと本体を図のように接続する

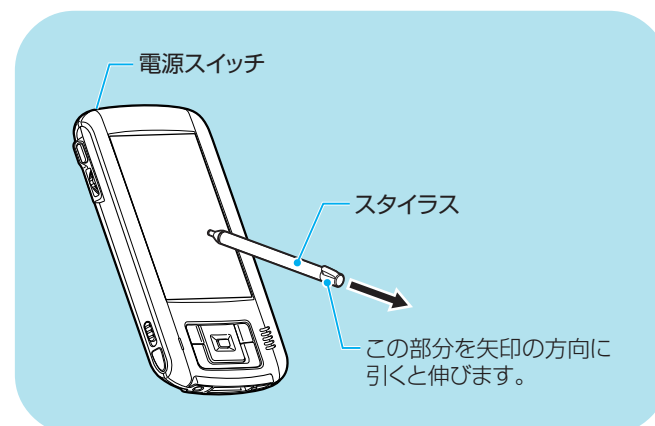
満充電までに約4時間かかります。

別売品のクレードルを使っても充電することができます。詳細については、取扱説明書 第1章の「バッテリの充電」をご覧ください。

お知らせ

- 充電は、周囲温度が約5～35℃の環境で行ってください。周囲温度が低すぎても、高すぎても充電を一時停止します。動作状態によっては、35℃以下でも充電を停止することがあります。バッテリ／アラームLEDの黄色の点滅は、充電の一時停止を示します。
- 充電中は、バッテリ／アラームLEDがオレンジ色に点灯します。
- 満充電になると、バッテリ／アラームLEDが緑色に点灯します。初回は、必ず緑色に点灯するまで充電してください。

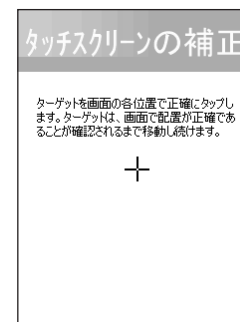
セットアップ

必ず充電が終わったあとに行ってください。

1 電源スイッチを押して電源をONにする

「Pocket PC」の初期セットアップ画面が表示されます。

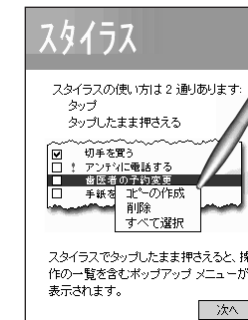
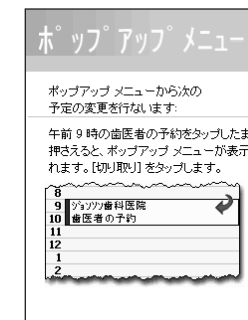
2 画面のどこかをタップする

スタイラスで画面を軽く1回タッチする操作をタップといいます。

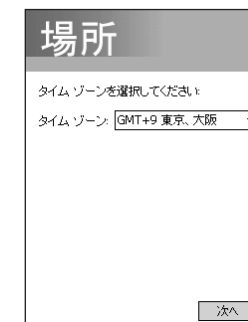
3 +(ターゲット)の中心を5回タップする

+はタップするごとに動きます。5回タップするとタッチスクリーンの補正が完了し、次の画面に移ります。

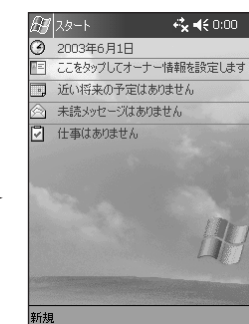
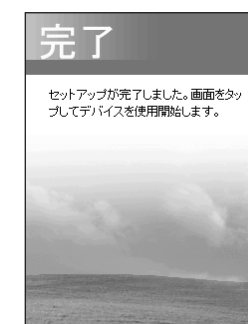
お願い

- 指などが画面に触れたりすると、補正できません。そのときは補正が完了しませんので、指などを画面から離し、もう一度+(ターゲット)の中心をタップし、補正を行ってください。

4 説明を読み、[次へ]をタップする

5 画面の説明に従ってポップアップメニューの操作を練習する

「ポップアップメニュー」を表示させる操作と「切り取り」、「貼り付け」を行います。

「貼り付け」をしたら、練習は終了です。[次へ]をタップしてください。

6 場所を設定する

通常はそのまま[次へ]をタップしてください。
必要に応じてタイムゾーンのボックスの右側にある▼をタップし、本製品を使用する「タイムゾーン」をタップして選んでください。

7 画面のどこかをタップする

セットアップが終了し、「Today」画面になります。
ご使用になる前に「Today」画面上の日付欄をタップして現在地の日時を設定してください。

パソコンとの接続

本体とパソコンを接続すると、「連絡先」、「予定表」、「仕事」、「受信トレイ」の同期やファイルの転送などが行え、便利です。
接続できるパソコンの詳細については、取扱説明書 第2章の「パソコンの必要条件について」をご覧ください。
説明画面は、お使いのパソコンのOS／Internet Explorerのバージョンによって異なる場合があります。

お願い

- すでに「Outlook® 2002」がインストールされている場合、ステップ1は不要です。ステップ2に進んでください。
- 接続の指示があるまで、パソコンとUSBシンクケーブル、USBシンクケーブルと本体を接続しないでください。指示前に接続すると、インストールが正常にできません。

ステップ1 「Microsoft® Outlook® 2002」をインストールする

「Outlook® 2000」がインストールされている場合でも、「Outlook® 2002」をインストールすることを推奨します。
Exchange Serverを使用しているシステムのパソコンにインストールする場合は、システム管理者にご相談ください。
実行中のプログラムは終了しておいてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブにコンパニオンCDをセットする

CD-ROMからプログラムが起動したら、「スタートページ」→「Outlook 2002のインストール」→「インストール」をクリックしてください。

2 「インストールメッセージ」画面が表示されたら、[OK]をクリックする

3 「ファイルのダウンロード」画面が表示されたら、[開く]をクリックする

画面が順番に変わっていきます。

4 プロダクトキーを入力する画面が表示されたら、キーを入力して、[次へ]をクリックする

プロダクトキーは、付属のコンパニオンCDのケースに貼られているシールのバーコードの上部に「Product Key：」のタイトルで記載されています。
プロダクトキーは再発行できませんので、大切に保管してください。

5 インストールの種類を選択して、[次へ]をクリックする

「今すぐインストール」または「今すぐアップグレード」を選択してください。

6 インストール内容を確認し、[完了]をクリックする

インストールが開始されます。

7 インストール終了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする

デスクトップ上にできた「Microsoft Outlook」のアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って「Outlook® 2002」を設定してください。

ステップ2 「Microsoft® ActiveSync® 3.7」をインストールする

インストールの途中で、USBシンクケーブル、本体の接続をします。「ActiveSync® 3.5」以前のバージョンがインストールされている場合は、[プログラムの追加と削除]または[アプリケーションの追加と削除]でアンインストールしてから、「ActiveSync® 3.7」をインストールしてください。
実行中のプログラムは終了しておいてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブにコンパニオンCDをセットする

CD-ROMからプログラムが起動したら、「スタートページ」→「ActiveSync 3.7のインストール」→「インストール」をクリックしてください。

2 「インストールメッセージ」画面が表示されたら、[OK]をクリックする

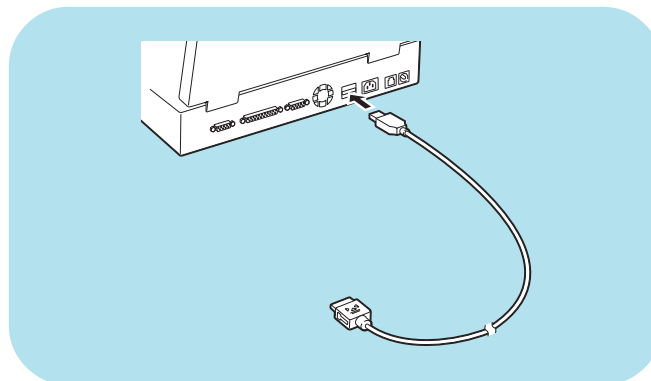
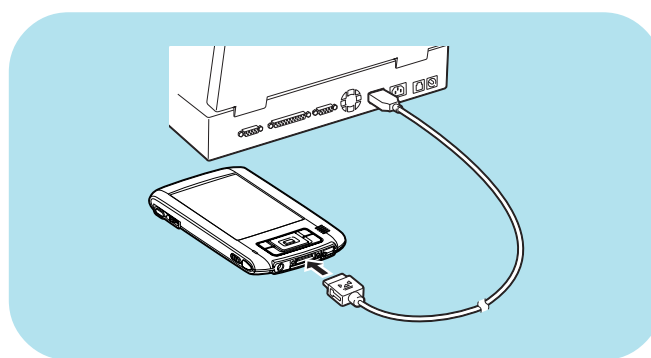
3 「ファイルのダウンロード」画面が表示されたら、[開く]をクリックする

4 「Microsoft(R) ActiveSync(R) 3.7のセットアップ」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

5 「セットアップフォルダの選択」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

ファイルのコピー、システムの更新が行われた後、下記の「接続」画面が表示されます。

6 パソコンのUSBポートに直接、USBシンクケーブルのみを接続する

このときは、USBシンクケーブルにPocket PC本体を接続しないでください。

7 USBシンクケーブルに、電源をOFFにした本体をしっかり接続する

本体の電源が自動的にONになります。
パソコンに新しいハードウェアを追加するためのウィザードが起動した場合は、操作8に進みます。
操作9の画面が表示された場合は、操作9に進みます。

8 画面の指示に従って、コンパニオンCDからデバイスドライバをインストールする

本体の電源がOFFになった場合は、本体をUSBシンクケーブルから抜いて、もう1度接続してください。

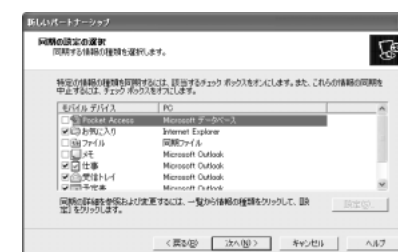
9 「パートナーシップの設定」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

- 「標準パートナーシップ」が選択されていることを確認してください。
- 場合によってはクリック後、操作11の画面が表示されます。その場合は、操作11に進みます。
- 「スタートページ」画面が表示された場合は、タスクバーの「新しいパートナーシップ」をクリックしてください。

10 「データの同期方法の指定」画面が表示されたら、どちらかを選択して[次へ]をクリックする

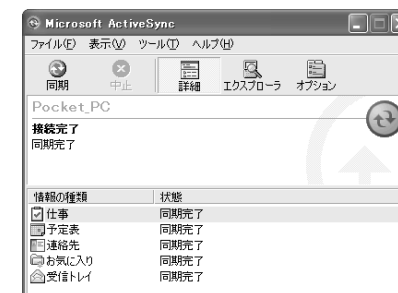
同期するパソコンまたはサーバーの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定後、[次へ]をクリックしてください。

11 「同期の設定の選択」画面が表示されたら、同期したい情報にチェックを付けて[次へ]をクリックする

同期とは、パソコンと本体で新しい情報を両方に更新させて、同じ情報に保つことです。初期設定では次の情報が同期されるように設定されています。

- お気に入り
- 仕事
- 受信トレイ
- 予定表
- 連絡先

12 「セットアップの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックする

しばらくすると同期を開始します。同期が完了するまで、しばらくお待ちください。

途中で「プロファイル選択」の画面が表示されたら、そのまま[OK]をクリックしてください。また、「結合/置換」の画面が表示されたら、どれか項目を選択して[OK]をクリックしてください。項目はどれを選択しても問題ありません。

パソコンとの接続と同期が完了すると、「接続完了、同期完了」の画面が表示されます。

これでパソコンとの接続は完了です。

別売品のクレードルを使ったパソコンとの接続方法は、取扱説明書 第1章の「パソコンとの接続」をご覧ください。

本書は再生紙を使用しております。　©2003 TOSHIBA CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

MPW1276A　2003.11　Printed in Taiwan